

美空 ~MISORA~ 第180号

発行日:2024年8月23日
発行者:NPO 法人 電線のない街づくり支援ネットワーク
理事長 高田 昇

目次 INDEX

活動報告

東京理事会・合同理事会	……1
第12回無電柱化推進展 総括	
今回の推進展の特徴と狙い	……2
無電柱化ミニセミナー	
11 ステージを一挙公開	……4

特定非営利活動法人
電線のない街づくり支援ネットワーク
THE NETWORK FOR NON POLE COMMUNITY

【活動報告】

2024年8月8日(木)17:00~17:20

東京理事会

会場:住友林業会議室 M-6 WEB: CiscoWebex

参加者:8名

■議事内容■

1. 伊津支部長より
2. 本日の東京活動委員会の確認
3. つくば市街並み見学会の進捗報告(北村理事)
10/16(水)の日帰りで検討。
決まり次第、案内予定。
4. 無電柱化の日イベントに関して
今回決定・検討中の無電柱化の日予定は
A. 11月5日(月)~10日(日)の北海道の無電柱化の日イベント
B. 11月9日(土)の大阪国道事務所の無電柱化の日イベント 梅田・曾根崎
C. 11月10日(日)の近代設計様主体の無電柱化の日イベント~お台場~・NPO 後援
D. 現在検討中の無電柱化の日イベント~11月10日前後の平日 国交省、無電柱化を推進する市区町村長の会・第2回勉強会
5. 次回予定
9/19(木)17:00~17:30 WEB

【活動報告】

2024年8月8日(木)17:30~18:00

合同理事会

会場:住友林業会議室 M-6 WEB: CiscoWebex

参加者:12名

■議事内容■

1. 高田理事長より
相変わらず強風、豪雨などの災害が毎日のように多発しているようです。この傾向は今年に限ったものではなく、ますます災害列島の傾向が強くなると専門家も指摘しているようです。私たち改めてその現実に向き合う必要があるようです。

また、以前にも申し上げましたが、インバウンド観光がますます活況を見せています。それもまたいわゆる「観光地」よりも、普通の商店街やダウンタウンが好まれているようです。その意味では生活の場での無電柱化が求められている時代への転換、力点を真剣に考える必要があるように思います。

そのための行動は、全国唯一の無電柱化専門集団である私たちがアクションを起すと言うことの意味を改めて自覚して、各地・各支部の取り組みを期待しています。無電柱化の日も、もう目の前に迫っており、皆様のご努力をお願い致します。

2. 事務局報告

◎7月中旬~今後の予定

7/17(水) 北海道活動委員会

今後のイベントについての進捗報告

11月5日(火)~10日(日) 全道一斉パネル展

12月10日(火) 無電柱化出前授業 札幌市立伏見小学校 4時限目~6時限目

7/24~26 メンテナンス・レジリエンス展・無電柱化推進展・東京ビッグサイト東展示棟・東5ホール M5-060

8/8(木) 東京理事会・合同理事会・東京活動委員会 住友林業さま会議室 M-6

8/9(金) 広島勉強会

9/19(木) 東京理事会・合同理事会(WEBのみ)

9/27(金) 大阪本部、全国技術委員会 OSAKA 大阪市立総合生涯学習センター 第4研修室 15:00~16:30

10/16(水) つくば市街並み見学会 午後~

10/17(木) 合同理事会のみ WEB 東京理事会は、前日の見学会時に打ち合わせ

11/5~10 北海道全道一斉パネル展

11/9(土) 国交省 近畿地整 大阪国道事務所 無電柱化の日イベント、大阪・梅田・曾根崎で

11/10(日) 無電柱化の日イベント お台場 近代設計さまが主催、NPO が後援

11/14(木) 合同理事会・東京理事会

- 11/18(月) 令和6年度第3回無電柱化を推進する市区町村長の会勉強会(福井県小浜市)
 - 11/22(金) 大阪本部、全国技術委員会 OSAKA(予定)
 - 11/24(日) 岡山県矢掛町70周年見学会(予定)
 - 12/5(木) 東京理事会、合同理事会、東京活動委員会 住友林業さま会議室 C-2
3. 11月10日、全道一斉パネル展のクリアファイル製作代の追加予算申請について

- 4. NPO・HP や「美空」に広告募集をしてみる件 HPに会員対象で広告を募るところから検討する。
- 5. その他、ご意見(各支部・理事報告) 低コスト SWG の日程を検討してほしい
- 6. 次回の予定
9/19(木)17:30~18:00 WEBのみ
※東京理事会は 17:00~17:30

第12回無電柱化推進展 総括(東京ビッグサイト) 7/24(水)~26(金)



◆◆◆ 今回の推進展の特徴と狙い ◆◆◆

1. 今年はNPOで2ブースを展開!!

- 【効果1】 広々としたスペースで来場者にゆったりとみてもらえた。
- 【効果2】 パネルの地図を効果的に見せることができた。
- 【効果3】 会員企業さまの協賛展示を展開することができた。
3社の協賛をいただきました。
未来工業(株)、(株)オーコ、シンテック(株)

※当初4社の協賛は欲しかったが、パネルにポスター、机に展示物とミニセミナーのPCスペースを確保することができた。

今回と同じように東京都さんなどの補助金を活用できそうだったら来年も試みたいと思っています。
是非、お声がけ下さい。

- 【効果4】 スペースが広い分、カウンター台とラックを置き、冊子と資料を置くことができた。

運営費の一部を東京都省エネ。再エネ・再エネプラットフォーム補助金で一部を補った。左の1ブースはジオリゾームでブース3連展開をした。



推進展のオープン前に撮った NPO 無電柱ネットのブース

日本の無電柱化☆最前線 —厳選！低コスト好事例—

⑥ふないポルトソール通り 低コスト化・最新の集約化

大分市では、駐輪場の確保に地上構造物を集中することで、土地の効率的な利用を図り、高層自動車対策のみなず道路空間の改善、安全な通行空間の確保を実現



⑦町道細崎線 多様な整備手法・集約地中化

竹富町小島島の町道細崎線道路の両側に多くの電柱が立っていることから、無電柱化による観光振興ならびに、歩行者・車両の安全な通行性の向上を図るための集約地中化を図りながら無電柱化を実施



④国道1号鳥羽南地区 新技術・地中埋設

当該地区は埋設物が複雑しており、埋設物位置の正確な把握が難しいこと、作業工期に不影響が求められることによる工事遅延も抑制するため、効率的な中継ケーブル設置技術を用いた3D設計を実施



⑤高知市国道56号 低コスト・集約施工

国道56号高知市地区電線共済帯の一部区画(1.30m)について集約作業による集約集約工の試験施工を実施。集約集約工は、後述集約工の想定工期から3日間短縮された要施工期間となり、施工費も約3割コスト安の成果となる。今後、集約集約工の拡大に取り組んでいく。



①国道5号赤松街道 新技術・トレンチャー

国道5号七瀬町赤松街道集約帯内において集約帯の掘削とトレンチャーによる集約化を目的に、トレンチャーを用いた掘削を実施



②国道7号菅里地区 新技術・省中管

日本道路業協会集約帯の集約に先行する国道7号の付帯工が発生。高層子母の敷設が難しい管径ボックスの集約工事を実施。低コストの集約省中管を採用される。



③東京都大島町波浮港 新低コスト手法

東京都では、令和元年台風15号により島上地域で停電・通信障害が発生したことを受け、大島町波浮港地区の集約を「既存集約で集約化を実施する平行集約」として実施し、集約化事業を実施。



2. 小冊子6と今年の6好事例集を展開！

会員企業さまの協賛を得ながら小冊子6を発行！無料配布を行う。
好事例集も昨年に引き続き好評！
好事例集は、国交省が出している全国の無電柱化好事例37件を掲載している。
壁面のパネル(上写真)と連動。



3. 壁面パネルで、直接無電柱化好事例をみながら来場者と話せるように展開！

最新の無電柱化製品や工法、離島での低コストでの無電柱化などを実際のパネルを使って説明することができた。来場者の疑問や意見を確認しやすい。
あと、今回、大分市のふないポルトソール通りと竹富町の町道細崎(くばざき)線のご担当者にミニセミナーの出演をしていただいた。
【効果1】パネル・好事例集など小冊子・ミニセミナーの講演を連動させることで内容に幅を持たせることができた。

4. コンストラクションステージの井上事務局長の講演は大盛況！

300名の席がほぼ満員の状態で盛況だった！
講演は2日目の7/25(木) 14:40~15:20
タイトルは、
**「無電柱化と格闘する！
～自治体・デベロッパー・団体の軌跡～」**
NPOブースの壁面のパネルで紹介している大分市ポルトソール通りや竹富島、高知市国道56号線の常設作業帯のことなどを紹介。
その他、デベロッパーの格闘なども紹介。
【効果1】コンストラクションステージの講演内容とNPOブースの壁面パネルの内容を連携させて、講演後にブースに来てもらうように誘導してもらった。



井上事務局長の講演の様子、満席に埋まった会場

5. 今年も充実!! 無電柱化ミニセミナー
~魅力あふれる 11 ステージをご紹介~

ハイブリッド開催

WEB形式: Cisco Webex

NPO 無電柱ネットワーク無電柱化ミニセミナー
無電柱化を推進する市区町村長の会
令和6年度 第1回勉強会
 in 東京ビッグサイト

無電柱化を推進する市区町村長の会は、NPO 法人電線のない街づくり支援ネットワークと共催して、東京ビッグサイトでの無電柱化推進展で、下記のプログラムのミニセミナーを行います。今回、第1回勉強会として会員の皆様のご参加を募ることになりました。

昨年勉強会の様子 (岡山県真庭市の発表)

豪華講師陣が勢揃い!!
これだけの講演 めったに聴けない!
会場に来て質問も大歓迎! (WEB参加可能、参加料無料)

7/24(水)~7/26(金)
10:00~17:00 の間の所定の時間
東京ビッグサイト東展示棟 東5ホ-ル M5-060

一般のかたも事前登録で参加OK!

無電柱化ミニセミナー・首長会 R6-1 勉強会

7月24日(水)
 11:30~12:00 国立研究開発法人 築地土木研究所さまの講演
 13:10~13:40 鎌倉市さまの講演
 14:10~14:40 NPO 前川理事の講演

7月25日(木)
 11:00~11:30 NPO 井上事務局長、井上理事、佐伯理事の講演
 13:10~13:40 日本みち研究所さまの講演
 15:50~16:20 NPO 北川理事の講演

7月26日(金)
 11:00~11:30 北海道開発局さまの講演
 13:10~13:40 大分市さまの講演
 14:10~14:40 国土技術政策総合研究所さまの講演
 15:00~15:30 国土交通省道路局さまの講演
 15:50~16:20 竹富町さまの講演

無電柱化を推進する市区町村長の会さまと連携して、無電柱化の好事例をご紹介する予定です。
 ※会場の当 NPO ブースでは、ミニセミナー以外にも、全国の無電柱化好事例のパネル紹介や関連資料を配布しています。
 詳しい講演の内容は、右側の HP・QRコードより確認して下さい。
 講演時間の変更などが生じる場合がございます。

◆お問い合わせ NPO 法人電線のない街づくり支援ネットワーク (主催者)
 TEL: 06-6381-4000 FAX: 06-6381-3999 <https://nponpc.net/>
 メール先: nponpc.t@gmail.com 塚田宛



東京ビッグサイト

■WEB参加での注意点

- お申込みは下記のNPO・HPから。参加URLは、申込フォームからのご案内か、無電柱化を推進する市区町村長の会事務局にお問合せ下さい。
- 今回、Cisco Webexの使用を予定しています。事前のインストールの必要はありません。
- 勉強会開始5分前より入室可とします。各自で接続をお試し下さい。
- 本セミナーはウェブナー形式で行います。質疑応答は会場でのみとさせていただきます。
- 入室の際は、所属先とお名前を各自登録して下さい。

HPでのお申込はこちらのQRコードから開催展ブースの内容もご紹介!



いつもお世話になっている多くの関係機関にご協力いただき、充実したラインナップで期間中に臨むことができた。**20分~30分のコンパクトな内容です!!**

各講演の解説のあとにYouTube動画を紹介!

最終日には、国交省道路局の山村課長補佐にも講演をいただいた。

◆◆◆◆ **7/24(水)** ◆◆◆◆

【講演1】 11:30~12:00

「無電柱化に対する国民の理解と関心事」(WEB)

国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所 地域景観チーム
主任研究員 大部 裕次

- ・自所の紹介とともに、小学校の手前授業のご紹介(動画を交えての紹介)、出前授業時での小学4年生のアンケート結果の紹介、分析結果も。
- ・無電柱化の日でのミニチュアを使っでの広報(プラレールを使っでの視覚に訴えた動画での紹介)
- ・「電線・電柱が存在することの課題」に関するアンケート…地域を数カ所特定して、4,400名に回答してもらった。

なかなか興味深い内容です。無電柱化すべきは「年配者が多く、若者が低い、京都や沖縄は関心が高く、

北海道は意外と低い。年配者での無電柱化のキーワードは「美観」「邪魔」、若者の「無電柱化に気にならない」ひとのキーワードは「映え」「綺麗」。



【講演1】 ユーチューブ動画—限定公開—

<https://youtu.be/DqvZ2laXY8g>

【講演2】 13:10~13:40

「鎌倉市無電柱化事例紹介」(WEB)

鎌倉市 都市整備部 道路課整備担当 担当係長 佐野 俊平

- ・鎌倉市は、日本で初めて武家政権が誕生した地。歴史的遺産も多く、豊かな自然、保有地も多く存在する。
- ・外国人観光客も多い。
- ・東京から鉄道で約50分、横浜から同約20分と通勤客も多い。

都市形成



古都中心市街地街づくり構想

目標

- ・古都中心部の再生・創出
 - ・風格ある歴史的都市美観の創造
 - ・歴史的環境と調和した商業・観光基盤の充実
- 小町無電柱化事業**



- ・街づくり交付金事業を活用
- ・NTT 既存ストックを活用
- ・地下にはすでに様々な管が埋設されているので苦労があった。(既存ストックを買収)
- ・ソフト地中化を採用。



【講演2】YouTube動画—限定公開—

<https://youtu.be/kt-N-4Bv5Mw>

【講演3】14:10～14:40

「海外の無電柱化事例」

NPO 無電柱ネット理事 前川 充

海外の無電柱化事例を紹介（スペイン・アイスランド・パリ・イギリス）

- ・海外では無電柱化が進んでいるが、無電柱化の工事が全然違う。
- ・昼間工事や浅層（簡便な）埋設が当たり前！
- ・海外は古い建物を残すような法律ができていて、日本のようにスクラップ&ビルドを繰り返すようなことをしない面があるのかもしれないが、旧名称でいう軒下配線を多く登用している。

特にアイルランドについて詳しく紹介している。

海外の無電柱化施工技術を紹介

- ・日本では低圧線を地中化することが一般だが、海外、特にヨーロッパでは、中圧線も無電柱化している。
- ・更に、ヨーロッパでは、地上機器も埋めるように進めている。
- ・イギリスの無電柱化マニュアルは、280 頁もあり、細かく規定されている。（興味深いものを紹介）
- ・米国の災害による無電柱化の紹介
様々なデータの裏づけも紹介。

最後の「まとめと私見」も必見です!!



【講演3】YouTube動画—限定公開—

<https://youtu.be/Kww0QfDib84>

無電柱化率 100%のロンドンの街並み

◆◆◆◆ 7/25(木) ◆◆◆◆

【講演4】11:00～11:30

「ぶっちゃけトーク 日本の無電柱化事例から」

NPO 無電柱ネット事務局長：井上 利一、理事：井上 了介、理事：佐伯 康二

皆さん、毎度お騒がせしてすいません!!

好例のぶっちゃけトーク企画です。なかなか聴けない内容が満載！でも中味は核心に迫るところあり！

- ・無電柱化推進展で出展を増やすには？
- ・景観問題に一石を投じる。
- ・規制緩和で新規参入や柔軟な施工を増やせ！
- ・「鶴の一声」で規制緩和も進む。政治の力で無電柱化を進めろ！

などの内容が含まれています。

皆様のご意見もお待ちしています！



【講演4】YouTube動画—限定公開—

<https://youtu.be/ffU5mVoQZCE>

【講演5】13:10～13:40

「無電柱化加速化のための提言 2. 0」

一般財団法人日本みち研究所 専務理事・NPO 無電柱ネット顧問 森山 誠二

- ・無電柱化のナショナルセンター的な役割を果たしている日本みち研究所が事務局となって、実践的無電柱化研究委員会を構成。そのメンバーで議論し、6月にまとめたものが

「無電柱化加速化のための提言 2. 0」です。

この提言を6月13日の無電柱化を推進する市区町村長の会総会時に現会長と新会長に提案しました。

NPO 無電柱ネット **会員募集中!**

みんなで広げて青い日本の空をどんどん増やしていきませんか!

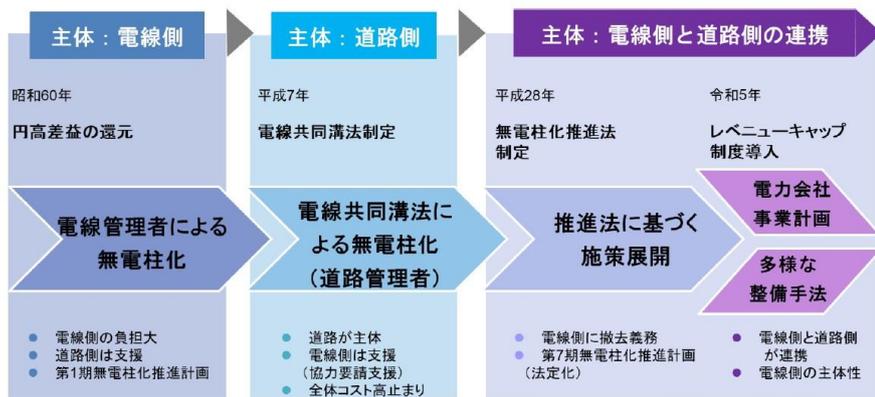
<https://wp.me/P5dgbh-BO>

- ・電線管理者主体⇒電線共同溝法⇒国・自治体(道路管理者)主体⇒無電柱化推進法⇒国・自治体(道路管理者)と電線管理者の連携で加速化へ
- ・その手段として、レベニューキャップ制度や包括発注方式、更にはPFI方式という手段を進めることを始めている。
- ・しかしながら、レベニューキャップ制度に無電柱化費用を託送料金で回収できるので、電力会社にとってはお荷物ではなくなったが、無電柱化を自発的に増やすというインセンティブは働かないのが現状。
- ・そこでキーポイントになってくるのが、道路の占有である。
- ・道路の占有は、道路管理者が無電柱化推進計画をしっかりつくって電線管理者に示さないといけない。
- ・その具体的な道筋を示しているのが、今回の提言。
- ・道路法 37条や無電柱化推進法第12条を駆使した無電柱化推進計画の策定を提案するなど、無電柱化関係者には是非参考にさせていただきたい講演です!!



1. 最近の状況

レベニューキャップ制度の開始



見学会当日の様子をストーリーング配信で紹介した動画を限定公開させていただきます。

是非皆さん、ご覧ください!



必見! 当日の見学会
YouTube 動画-限定公開

<https://youtu.be/EV0DRQTD0z4>



【講演6】ユーチューブ
動画—限定公開—

https://youtu.be/94gu-1fSf_o



【講演5】ユーチューブ動画—限定公開—
<https://youtu.be/S0toxdOJzeo>

【講演6】 15:50~16:20

「無電柱化住宅見学会 事例紹介
浦和美園 E-フォレスト」

NPO 無電柱ネット理事 北村 良

- ・昨年10月に実施した無電柱化住宅見学会の様子をご紹介いただく。
- ・埼玉県・さいたま市が絡んでの事業で、無電柱化住宅の見本となるような住宅街で、国内外からの現地視察も多い。
- ・ただ残念なことがあると講演者の北村理事。それは、最後にご紹介する動画でご確認いただけるとありがたいです!!

◆◆◆◆ 7/26(金) ◆◆◆◆

【講演7】 11:00~11:30

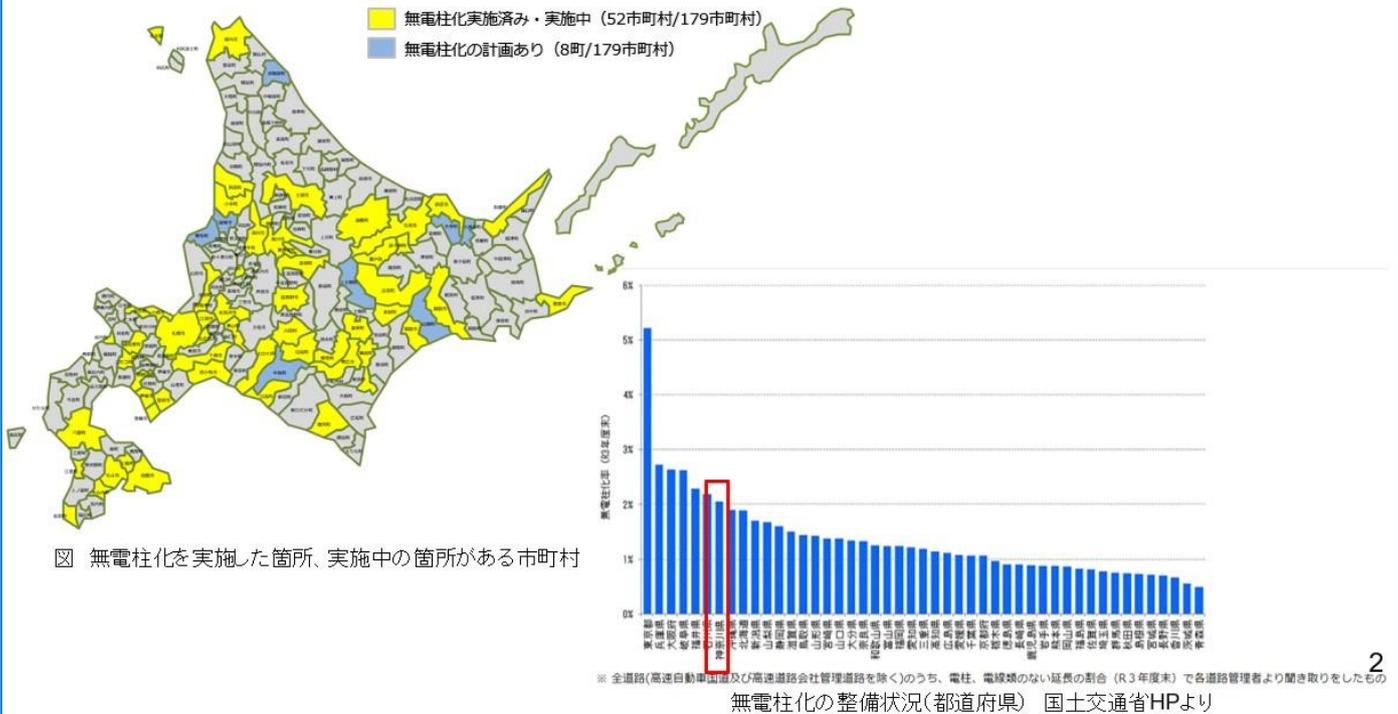
「北海道における
無電柱化の日イベントの紹介」(WEB)

北海道開発局 建設部 道路維持課 防災第1係長 小玉 善仁

- ・毎年恒例の北海道での無電柱化の日イベント。今年も趣向を凝らした企画で11月5日(火)~10日(日)に札幌市、函館市など様々な場所で催します。
- ・講演者の小玉様にその詳細をご説明いただきました。
- ・北海道の無電柱化の日イベントは、回を重ねるごとに工夫が増し、市民に親しまれる恒例のイベントになっています。
- ・子どもさんにも興味を持たれるイベントやパネル閲覧後に意識調査を実施するなど素晴らしい取組です!!

【北海道における無電柱化の整備状況】

- 北海道では、179市町村のうち52市町村が国道・道道・市町村道において無電柱化を実施した箇所、実施中の箇所がある状況。（約3割）
- しかし、北海道全体の道路のうち、電柱、電線類のない延長の割合は約2%（令和3年度末時点）しかないため、無電柱化の一層の推進が必要であると同時に、無電柱化の施策を総合的、計画的かつ迅速に推進するためには、無電柱化の重要性に関する国民の理解と関心を深め、無電柱化に国民の協力が得られるよう、無電柱化に関する広報・啓発活動が重要である。



2

後ほど紹介するユーチューブ動画(限定公開)の冒頭で表示されなかった資料を誌面で紹介致します。



【講演7】ユーチューブ動画—限定公開—
<https://youtu.be/ETUx0Icxuu4>

【講演8】13:10~13:40

「地上機器を集中配置し、コンパクト化を実現。
ポルトソール通りの無電柱化事例紹介」(WEB)

大分市 土木建築部 公園緑地課 政策監 和歌 宏文
大分市 道路建設課 西部建設担当班 参事補 加藤 信幸

- ・当 NPO ブースの壁面パネルの1例にも取り上げさせていただいた、大分市ポルトソール通りの無電柱化について、工事に携われた和歌様・加藤様にご講演いただきました。
- ・現地の立地背景や、計画・施工・完了に至るまでの経緯や課題、逆に完了までにこぎつけた工夫・よかった点なども含めてご説明いただきました。
- ・ご講演いただいた内容は、全国の自治体さまが抱えている無電柱化の状況を集約したような内容になっています。是非、他の自治体さまもご参考にさせていただけたらと思います。
- ・今回の講演を視聴させていただいて感じたのは、やは

り大分市様のようなモデル事例を今後もどんどん紹介していくこと。

- ・また、地域の人たちが豊かになることを主眼として首長がトップダウンで引っ張っていただくことが大事なのではと痛感しました。
- ・**全国で大分市様のような好事例のある自治体さまは、是非、当 NPO に声をかけて下さい!!**



整備後のポルトソール通り



【講演8】ユーチューブ動画—限定公開—
<https://youtu.be/AjefycmUpDE>

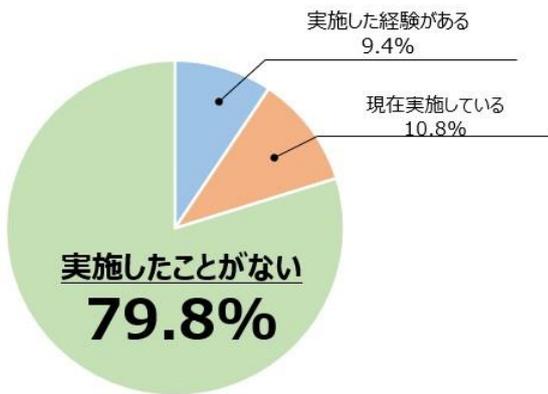
【講演9】 14:10～14:40

**「無電柱化事業でお困りではありませんか？
皆さんの声をお聞かせください！」**

国土技術政策総合研究所 道路交通研究部 道路環境研究室
主任研究官 一丸 結夢

- ・今回、国土技術政策総合研究所(国総研)の一丸様に、令和5年7月18日に改訂・公表された「無電柱化事業における合意形成の進め方ガイド(案)」の紹介と、「困りごと等を国総研の職員も一緒に考えます！」という内容で講演いただきました。
- ・合意形成の進め方ガイド(案)は、自治体の職員向けのガイドです。
- ・自治体関係者にあるあるですが、異動が多いので、無電柱化を初めて目にする機会の担当者もいるのではないのでしょうか。そのために、基礎編から、本格的な実践編まで、幅広く150頁にわたって誌面を作っています。参考になるような事例も多く掲載していきたい。

過去5年間における無電柱化事業の有無



※令和2年6月～7月にアンケート調査
全国1,788自治体より回答

- ・「具体的に進める際にどのような書類を出せばいいのか」という問い合わせも頂いています。今後は、ケースに応じたフォーマットを作成していきたい。



参加者の質問に答える一丸主任研究官

※今回、元日に発生した能登半島地震を受けて、会場から多くの質問をいただきました。それも合わせてYouTube動画で紹介したいと思います。



【講演9】YouTube動画—限定公開—

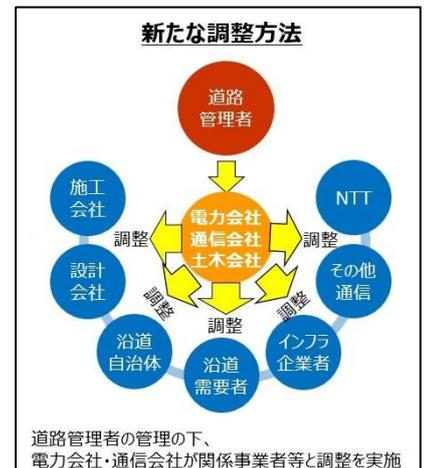
<https://youtu.be/ibgW5-wjofU>

【講演10】 15:00～15:30

**「日本の無電柱化最新情報と
防災対策としての無電柱化」**

国土交通省 道路局 環境安全・防災課 課長補佐 山岡 敏之

- ・本省から山岡課長補佐にお越しいただき、無電柱化の最新情報や国の無電柱化施策について丁寧に解説していただきました。
- ・丁寧な解説をいただいています。自治体の皆様、無電柱化関係者の皆様は必見です!!
- ここからは私見も含まれますが、
- ・先ほどの国総研の一丸様のお話にも共通して言えますが、国(道路管理者)としての法整備や仕組みづくりは講演の内容のように整ってきてはいるものの、自治体単位では、まだまだ浸透していない。
- ・それを進めるには、自治体関係者に繰り返し繰り返しノウハウを伝えていき、成功事例を増やしていく。
- ・[道路管理者=無電柱化を実行という役割から管理する立場へ、電線管理者=実質的に無電柱化を推進・実行する立場に]移行することも重要では。
- ・国の無電柱化推進計画には、低コストやスピードUPが必要とありますが、更なる推進を図るには、民間企業の参加がカギになることは必定でしょう。
- ・講演のあと、参加者から質問をいただいています。



A. ヨーロッパなどの

主要都市は電柱・電線がない or ほとんどないのに日本はそれを参考にしないのか。

- B. 道路法 37 条の第1項、第2項で幅員の狭い幹線道路やバリアフリーに考慮しなければいけない道路に占有をかけることができる法律が整っているのにどうして占有をかけないのか。素晴らしい法律なのに**
 ※第3項の緊急輸送道路は、ほぼ 100%なのに。
 ⇒下記にその資料を示させていただきます。
 などがりました。

電柱の占用禁止・制限について

2024/07/26
無電柱化を推進する市区町村長の会
令和6年度第1回勉強会

無電柱化の推進に関する法律(H28.12成立、施行)

(無電柱化が特に必要であると認められる道路の占用の禁止等)

第十一条 国及び地方公共団体は、災害の防止、安全かつ円滑な交通の確保、良好な景観の形成等を図るために無電柱化が特に必要であると認められる道路について、道路法(昭和二十七年法律第八十号)第三十七条第一項の規定による道路の占用の禁止又は制限その他無電柱化の推進のために必要な措置を講ずるものとする。

道路法

(道路の占用の禁止又は制限区域等)

第三十七条 道路管理者は、次に掲げる場合においては、第三十三条、第三十五条及び前条第二項の規定にかかわらず、区域を指定して道路(第二号に掲げる場合にあっては、歩道の部分に限る。)の占用を禁止し、又は制限することができる。

一 交通が著しくふくそうする道路又は幅員が著しく狭い道路について車両の能率的な運行を図るために特に必要があると認める場合

普及拡大

二 幅員が著しく狭い歩道の部分について歩行者の安全かつ円滑な通行を図るために特に必要があると認める場合

(H30.3改正により追加)

普及拡大

三 災害が発生した場合における被害の拡大を防止するために特に必要があると認める場合

約9.5万km指定済

運用指針 (H31.41都道府県担当部長、各指定市担当局長あて道路局路政課長他通知)

都道府県・市町村向けに、占用制限の対象道路など、運用の考え方を示す

- ・道路構造令の幅員未滿の幹線道路(幅員7m未滿かつ500台/日以上)
- ・路側帯からはみ出した歩行者と車両の接触のおそれ頻繁に生じている道路等



- ・バリアフリー基準(有効幅員2m*)未滿の福祉施設周辺、通学路等

※歩行者の交通量が多い道路は3.5m



- ・緊急輸送道路(H28.4より実施中)
- ・避難路、原発避難路、津波避難経路等



動画の中に意見交換の場面がございます。



【講演 10】ユーチューブ動画—限定公開—

<https://youtu.be/ho86CdAvqt4>

【講演 11】 15:50~16:20

「竹富町の無電柱化の取り組み」(WEB)

竹富町まちづくり課 土木建築係 課長補佐 宇根 聖暁

- ・7月24日から7月25日にかけて台風3号が石垣地方に接近する中、竹富町まちづくり課の宇根様に講演いただきました。
- ・沖縄地域は、毎年何度も台風が来て、電柱をなぎ倒したりしています。昨年8月の台風6号では、県下34市町村で約21万5600戸の停電があり、しかもその停電が約1週間も続きました。
- ・政府・岸田首相も沖縄の無電柱化を加速させる方針を表明している。
- ・竹富町小浜島の無電柱化は、観光地域振興無電柱化推進事業を活用し、単独地中化で実施した。
- ・電線管理者が施工を行うことで、町への負担がほとんどなかった。
- ・右上写真奥に残っている町道は、令和11年度までに電線共同溝方式で無電柱化を実施します。

整備前



整備後



代表箇所

町道細崎線の無電柱化整備前と整備後



【講演 11】ユーチューブ動画—限定公開—

<https://youtu.be/KUxhtbgUyuQ>

今夏のインターン生
8月から取り組んでいます！

今年は7名のインターン生が参加しています。まだ今は、無電柱化の知識を習得している段階ですが、皆が9月末にはいい成果を得て、帰ってもらえるようにバックアップしたいと思います！

